



小学生リポーター
の1日暮らし(1)撮影中



まちの話題は私たちにおまかせ!

香南っ子映像倶楽部

映像提供:香南ケーブルテレビ



香南市中央公民館の「公民館活動でまちの子どもたちに何か体験活動を企画できないか」という思いと、香南ケーブルテレビの「香南市の人や魅力を、子どもたち自身が知る番組を作りたい」との思いが重なって、昨年「香南っ子映像倶楽部」が誕生しました。1期生として市内の小学校から14人の子どもたちが集まり、番組づくりに参加。グルメレポートや、まちの人に自らインタビューするなど、いくつもの企画に取り組んできました。今回、その中から5人の子どもたちに集まってもらい、1年間を振り返ってみてどうだったかをインタビューしました。

担当/広報編集委員 井上桂子

Q.番組を見た人からの反応や自分が成長したと思うことは?
(河)友達に「映っていたね」と言われると恥ずかしいけどうれいんです。だんだん恥ずかしい気持ちは減ってきました。
(樋)はじめのころはつまずくことが多かったけど、だんだん減ってきました。友達に「見たよ」と言われるのがうれしいです。
(足)1学期と比べると、自信を持って話せるようになりました。学校でも2学期の後半から自信を持って手をあげて発表できるよになりました。

集まってくれたのは、足達千尋さん(夜須小5)、河野琳さん(野市小5)、中山亜美さん(佐古小6)、長山大晟さん(野市東小6)、樋口月花さん(香我美小4)の5人。参加したきっかけは「リポーターやテレビの仕事に興味があった」「保護者に奨められた」「以前ケーブルテレビに出た」などさまざまです。

Q.1年間の活動で心に残っていることはどんなことですか?
(中)今までより深く香南市について知って、友達にくわしく教えてあげられるようになった。売っている所を教えたり、おいしかったことを伝えたりして喜んでもらうのがうれしいです。

(樋)映像倶楽部発足の番組で全員が出演したとき、二人組になって体験したときのこと。
(足)テレビで活躍している気象予報士の天達武史さんにインタビューした時、とても緊張したけどリポーターとして大切なことや話す時のコツなどを教えてもらったこと。

(長)のいちあじさい街道ができたときを聞いたり、ボランティア活動に参加したりしました。不法投棄がたくさんあり大変なのにボランティアの人たちはえらいな、と思いました。僕もボランティア活動を積極的にやっていきたいと思いました。

(河)香南市には特産品が多くあることがわかったので、みんなに教えてあげたいと思います。

スペースの都合で今回は少ししか紹介できませんでしたがいかがでしたか?子どもたちは「香南市の特産品を使ったパンを作ろう」という企画で、一生懸命考えたアイデアも出しました。試作中のパンが出来上がるのが楽しみとのこと。番組づくりへの参加を通じて子どもたちが大きく成長していくのはとても頼もしいですね。
4月から活動する2期生を募集しています。多くの子どもたちが香南市ならではの企画に参加し、貴重な体験をされるといいですね。13ページに募集内容を詳しく掲載していますので、ぜひ応募してみてください!

お問い合わせ
香南市中央公民館
☎ 56-1056

東京2020

オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

全国でオリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグの巡回展示をしています。香南市では、左記の日程で展示しますので、ぜひ見に来てください。

日時

3月29日(金)のみ
8時30分~17時15分

場所

のいちふれあいセンター
1階ロビー

内容

オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグ展示、大会関連パネル

主催

東京都~東京2020組織委員会/JOC/JOC

問合せ先

生涯学習課スポーツ振興係
☎ 57-7523

《広報へのメール》

kouhou@city.kochi-konan.lg.jp
《香南市のホームページ》
http://www.city.kochi-konan.lg.jp

広報がスマホで読める!



マチイロ
アプリダウンロードで最新号の配信を通知!



高知県の情報ポータルサイト